

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

- ① 一括質問一括答弁方式
② 一問一答方式

質問件名 小平市の防災機能をより高めるために

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

2011年3月の東日本大震災以降も、2016年4月の熊本地震など各地で大きな地震が発生しています。

小平市では東日本大震災後に示された新たな被害想定をもとに小平市地域防災計画を策定し、震災による被害を最小限にとどめるため予防対策にも力を入れています。

先に発生した震災の経験を生かし、小平市の地域防災計画をより具体的で効果のあるものにしていく必要があると考えます。小平市の防災機能をより高めるために以下質問します。

1、今年度木造住宅密集地域現況調査が行われますが、その目的と調査の場所、また調査エリア内の空家の数をお示してください。

2、小平市では建物の8割が木造住宅で、不燃化率は24%にとどまっています。火災を防ぐためにどのような取り組みを行っていますか。

3、国や東京都では通電火災を防止するためには感震ブレーカーの設置が有効との認識で取り組みがすすめられていますが、市としてのご見解は。

4、熊本地震では、避難所の生活用水として雨水の利用が大変役立ったとの報告があります。小平市の公共施設での雨水利用の状況をお示してください。

5、一般の家庭にも雨水利用を呼び掛ける必要があると考えます。雨水貯留タンク設置費用助成について市のご見解は。

6、避難所となっている小・中学校ではプールの水を生活用水として使用する計画になっています。他市で学校のプールに穴があき水が漏れた事例を把握していますか。

上記のとおり、小平市議会会議規則第 57 条第 2 項により通告します。

平成 29 年 8 月 28 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 さとう 悦子

受付番号【 】

26	25	24	23

-(/)